

科目名	成人看護Ⅶ (感覚器・歯口腔機能障害の看護)					DP1、DP2 DP3、DP4	看護高等課程
学年	1年	分野	専門 成人看護	時間数	31時間	担当 教員	外部講師
科目概要	看護職者として必要な感覚器・歯口腔機能眼に障害のある患者の治療に伴う看護について学ぶ。						
到達目標	1. 主な眼疾患の看護の目的、特徴を知り、治療に伴う看護を理解する。 2. 主な耳鼻咽喉疾患の看護の目的、特徴を知り、治療に伴う看護を理解する。 3. 主な皮膚疾患の看護の目的、特徴を知り、治療に伴う看護を理解する。 4. 主な歯・口腔疾患の看護の目的、特徴を知り、治療に伴う看護を理解する。						
回数	単元項目	授業内容				形態	担当教員
1～4		眼疾患の基礎知識 視覚系のしくみとはたらき、症状とその病態生理、おもな検査、おもな治療法 おもな疾患 白内障、緑内障、網膜剥離 患者の看護 共通する看護、症状に対する看護、診察・検査を受ける患者、治療・処置を受ける患者の看護、眼疾患患者の看護、低視力者の看護				講義	外部講師
5～8	感覚器機能障害の看護	耳鼻咽喉疾患の基礎知識 耳鼻咽喉のしくみとはたらき、おもな症状、おもな検査とその介助、おもな治療法とその介助、おもな手術 おもな疾患 メニエル病、喉頭がん、中耳炎 患者の看護 共通する看護、症状および障害に対する看護、診察・検査を受ける患者、治療・処置を受ける患者の看護、耳鼻咽喉疾患患者の看護、手術を受ける患者の看護				講義	外部講師
9～12		皮膚疾患の基礎知識 皮膚のしくみとはたらき、症状とその病態生理、おもな検査とその介助、治療とその介助 おもな疾患 熱傷、帯状疱疹、アトピー性皮膚炎 患者の看護 共通する看護、スキンケア、症状に対する看護、治療・処置を受ける患者の看護、皮膚疾患患者の看護、植皮術を受ける患者の看護				講義	外部講師
13～15	歯・口腔機能障害の看護	歯・口腔疾患の基礎知識 歯・口腔のしくみとはたらき、おもな症状と病態生理、おもな診察・検査と介助、前処置、おもな治療および処置 おもな疾患 齲歯、歯周病 患者の看護 歯・口腔疾患患者の看護				講義	外部講師
16	試験（1時間）					試験	
評価基準	100点満点とし、6割以上を合格とする。また、授業時間数の3分の2以上の出席が必要となる。						
評価方法	出席状況と講義への参加態度、課題レポート、筆記試験などで総合的に評価する。						
教科書	新看護学 12 成人看護 [4] 眼 耳鼻咽喉 歯・口腔 [特論]放射線診療と看護 医学書院 新看護学 11 成人看護 [3] 腎・泌尿器 女性生殖器 皮膚 アレルギー・膠原病 感染症 医学書院 必要時、資料等は配布する。						
履修上の 注意点							